



商品を手にお気に入りの一品を選ぶ子どもたち（子ども商店）

くずまきクラフト市 3カ所開催でにぎわう

くずまきクラフト市みなづき2019（同実行委員会主催、南館則江代表）は6月8日と9日の2日間行われ、県内外から37店が趣のある手作り作品などを出店しました。

今回は町家のほか、岩手銀行隣の空き店舗とくずまき観光地域づくり協議会のメンバーが立ち上げた櫛やどり木の店舗の3カ所で開催。買い物客らは各会場を回りながらゆっくりとお気に入りの作品を選んでいました。

作り手と直接顔を合わせて会話を楽しめるクラフト市。次回の開催は10月を予定しています。



登山を楽しむ参加者と遠別岳の頂上での祈願の様子

山開き登山に40人 豊かな自然を満喫

第34回安家森・遠別岳山開き登山は5月26日、町内外から約40人の愛好家たちが参加し開催されました。始めに安全祈願祭と山開き式が行われ、三陸北部森林管理署から地元ボランティア35人に巡視員の委嘱状が交付されました。

参加者たちは気温が上がる中、声を掛け合いながら歩みを進め、本町と岩泉町にまたがる遠別岳（標高1,235m）の頂上を目指しました。

道沿いには残雪やニリンソウの群生が広がる場所もあり、山の息吹を感じながら豊かな自然を満喫しました。

江刈小で俳句教室 草花探し季節詠む

江刈小学校（越智秀樹校長、児童25人）の俳句教室は6月11日に行われ、児童らは俳句づくりに挑戦しました。

1年生から3年生の14人は、校舎を飛び出し草花を探索。ひっそりと咲く花を見つけると講師の齋藤誠子さん（下町）に名前を確認したり、香りをかいでイメージを膨らませていました。

下道昊汰くん（1年）は「いろいろな花を見つけたり鳥の声が聞こえたのが楽しかったです」と身近な草花から季節を詠む俳句づくりの楽しさを感じたようでした。



講師の齋藤さん④に花の名前を聞き俳句の題材としてメモを取る児童たち

新焼肉ガーデン完成 オープンでにぎわう

グリーンテージの焼肉ガーデンオープンパーティーは5月31日、町内外から約120人が参加し開催されました。

新しくなった焼肉ガーデンに参加者たちは「きれい」「広い」と感想を口に、辺りを見回していました。今回初めて参加したニッ神健次さん（59歳、久慈市）は「大勢でにぎやかに食べると楽しい」と笑顔。終盤にはお楽しみ抽選会も行なわれ、会場はさらに盛り上がりを見せていました。焼肉ガーデンは完全予約制で、9月30日まで開催を予定しています。



新しくなった焼肉ガーデンで食事を楽しみながら交流を深める参加者たち

長寿スポーツ大会開催 抜きつ抜かれつ大接戦

第34回町長寿スポーツ大会（町老人クラブ連合会主催）は6月19日、社会体育館で約220人の選手らが参加し開催されました。

西部、北部、中部、江刈の4チームに分かれての対抗戦。選手たちはボール送りやゲートボールリレーなど8種を競技しました。

抜きつ抜かれつの大接戦を制したのは、前年度優勝の西部チーム。藤岡慶司さん（72歳、土谷川）は「皆さんの協力のおかげで優勝することができました。ありがとうございます」と仲間をねぎらっていました。



声を掛け合い息を合わせながらボール送り競技に奮闘する優勝した西部チームの皆さん



仲間の声援を受けながら勝利を目指して懸命にボールを追う選手たち

町総体の前期競技開催 総合成績の首位は北部

第35回町民総合体育大会の総合開会式と前期競技は6月2日、社会体育館と総合運動公園で開催されました。

参加者たちは仲間の声援を受けながら、さわやかな汗を流し交流を深めました。ソフトボールは北部が2年連続8度目の優勝。ファミリーバレーボールの1部は江刈Aが2年ぶり8度目、2部は北部が4年ぶり11度目の優勝を飾りました。前期競技を終えた時点での総合成績は、北部が首位につけ、続いて中部B、江刈B、西部、中部A、江刈Aの順番で追う展開となっています。